

Q. IBD（潰瘍性大腸炎やクローン病）だとコロナウイルスに感染すると重症化するのでしょうか？

A. 潰瘍性大腸炎やクローン病に罹っているだけでコロナウイルスに感染して重症化するリスクになるかという点恐らくそうではなさそうと考えています。

コロナウイルスはインフルエンザウイルスのような他のウイルス感染と同様に、ごく一部の方で重症化すると考えられます。

免疫を抑える薬（ロイケリン[®]、アザニン[®]、レミケード[®]、ヒュミラ[®]、タクロリムス等）を使っている方は、心配されていると思います。確かに、IBDで使用している薬は感染に対する免疫を抑えることにはなりますが、むしろ強靱な体力を保つことが大切で、過度に心配する必要はないと思われます。IBDの治療ために必要で使用している薬であり、むしろそれを中止することでIBDそのものが重症化することがありえます。

コロナウイルスは心配ではありますが、治療に必要な薬を中止することによるコロナウイルスの感染や重症化のリスクよりも、それによってIBDが悪化するリスクの方が大きいと考えられます。疲労が蓄積することにより抵抗力が下がるので、十分な睡眠と休息をとり、手洗い・うがいの励行、すでに危険と言われている場所（スポーツジム、カラオケ、映画館など）を避けることを心がけていただきたいと思います。

また、実際にコロナウイルスにかかったのではないかと心配な方は、病院に直接来院せずに、新型コロナコールセンターか新型コロナ受診相談窓口に連絡してその指示に従ってください。

当院のホームページでも対応が記載されていますので参考になさってください。

<http://www.kitasato-u.ac.jp/hokken-hp/2020/04/06000774.html>

2020.4.6 更新